

この資料展の参考文献

1. サイエンス事始

- ・太田浩司[ほか]監修『江戸の科学大図鑑』（河出書房新社）2016
- ・中村士監修『江戸の天文学：渋川春海と江戸時代の科学者たち』（角川学芸出版）2012
- ・金子務著『江戸人物科学史：「もう一つの文明開化」を訪ねて』（中央公論新社）（中公新書；1826）
2005
- ・沼田次郎，松村明，佐藤昌介校注『洋學』上下（岩波書店）（日本思想大系；64,65）1976,1972
- ・渡辺敏夫著『通史』（恒星社厚生閣）（近世日本天文学史；上）1986
- ・新戸雅章著『江戸の科学者：西洋に挑んだ異才列伝』（平凡社）（平凡社新書；875）2018
- ・嘉数次人「江戸幕府の天文学（その1）江戸時代の天文学【2】」（『天文教育』Vol.19 No.4, p25-33）
2007
- ・嘉数次人「江戸幕府の天文学（その6）江戸時代の天文学【7】」（『天文教育』Vol.20 No.4, p8-13）
2008
- ・嘉数次人「科学館のコレクション35『天経或問』」（『月刊うちゅう』341号, p11）2012
- ・上田晴彦「『夜箠雑談話』における天文数値及び挿絵に関する調査研究」
（『秋田大学教育文化学部研究紀要. 自然科学』67集, p17-24）2012
- ・渡邊敏夫「天経或問と江戸時代中期の天文学」（『天界 = The heavens』241, p208-212）1941
- ・名古屋大学附属図書館 2005 年秋季特別展 「知の万華鏡 一書物からみた 18 世紀の西洋と東洋一」 図録
[ウェブサイト] (<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/event/tenji/2005aki/zurokumange.pdf>)
- ・名古屋市図書館 鶴舞中央図書館展示「天を見上げた尾張の人びとー江戸時代の天文現象と暦ー」 図録
[ウェブサイト]
(https://www.library.city.nagoya.jp/img/kensaku/osusume/adult2012/hoshi2_201206.pdf)
- ・『気象百年史』本編（気象庁）1975
- ・『明治前日本物理化学史』（日本学術振興会）1964
- ・河羨録[津軽采女正著]『河羨録』．[法眼明逸著]『通機図解』．[中西敬房著]『民用晴雨便覧』
（恒和出版）（江戸科学古典叢書；22）1979
- ・藤原咲平著『日本気象学史』（岩波書店）1951
- ・小笠原洋子「江戸時代の人々の大気現象に対する認識についてー『民用晴雨便覧』再考ー」
（『お茶の水地理』第38号, p1-9）1997
- ・膽吹覚「福井大学附属図書館所蔵の古典籍（11）『颶風新話』一大野藩の洋学者が翻訳した航海術書一」
（『福井大学附属図書館報 図書館 forum』No.14, p5-6）2017

- ・住田正一編『海事史料叢書』第6巻（巖松堂書店）1929
- ・三枝博音編『医学』（朝日新聞社）（日本科学古典全書；復刻3）
- ・青木歳幸著『江戸時代の医学：名医たちの三〇〇年』（吉川弘文館）2012
- ・杉田玄白[ほか訳著]；酒井シヅ現代語訳『解体新書：全現代語訳』（講談社）（講談社学術文庫）1998
- ・[D. ウィリアム・ヘンリー原著]；宇田川榕菴[訳著]；田中実校注『舎密開宗：復刻と現代語訳・注』
[正][別冊]（講談社）1975
- ・特集「大江戸化学事情 日本の化学の先駆者 宇田川榕菴とその時代」（『化学』53巻10号, p13-32）
1998
- ・[宇田川榕菴著]『植学啓原』．[韋廉臣輯訳]；[李善蘭筆述]『植物学』（恒和出版）
（江戸科学古典叢書；24）1980
- ・遠藤正治[ほか]執筆『宇田川榕菴植物学資料の研究：杏雨書屋所蔵』（武田科学振興財団）2014
- ・伊地智昭亘, 宇月原貴光「日本の化学の父 宇田川榕菴のライフワーク」
（『函館工業高等専門学校紀要』51巻, p1-10）2017
- ・早川孝太郎著『大蔵永常』（山岡書店）1943
- ・大蔵永常[著]『除蝗録；農具便利論；綿圃要務』（農山漁村文化協会）（日本農書全集；第15巻）1977
- ・大田博樹「日本の農薬産業技術史：農業のルーツを探访する」（『日本農薬学会誌』38巻2号, p161-166）
2013
- ・大蔵永常[著]『広益国産考』（農山漁村文化協会）（日本農書全集；第14巻）1978
- ・大蔵永常著；土屋喬雄校訂『廣益國産考』（岩波書店）（岩波文庫）1946
- ・中村惕斎[著]；杉本つとむ解説『訓蒙圖彙』（早稲田大学出版部）1975
- ・勝又基「江戸の百科事典を読む：『訓蒙圖彙』の変遷」（『しにか』11巻3号, p65-71）2000
- ・ケンペル著；斎藤信訳『江戸参府旅行日記』（平凡社）（東洋文庫；303）1977
- ・エンゲルベルト・ケンペル[著]；今井正編訳『日本誌：日本の歴史と紀行』上下巻
（霞ヶ関出版（発売））1989
- ・国立民族学博物館, ドイツー日本研究所編『ケンペル展：ドイツ人の見た元禄時代』
（国立民族学博物館）1991

2. 庶民の教養と娯楽

- ・野口武彦著『忠臣蔵：赤穂事件・史実の肉声』（筑摩書房）（ちくま新書；014）1994
- ・服部幸雄編『仮名手本忠臣蔵を読む』（吉川弘文館）（歴史と古典）2008
- ・鳥越文蔵[ほか]校注・訳『浄瑠璃集：仮名手本忠臣蔵・双蝶蝶曲輪日記・妹背山婦女庭訓・

- 基太平記白石噺』(小学館)(新編日本古典文学全集 ; 77) 2002
- ・内海青湖「文豪河原翠城(續)」(『痴遊雑誌』4巻2号, p.46-52) 1938
 - ・綿拔豊昭著『「膝栗毛」はなぜ愛されたか : 糞味噌な江戸人たち』(講談社) 2004
 - ・旅の文化研究所編『絵図に見る東海道中膝栗毛』(河出書房新社) 2006
 - ・棚橋正博著『十返舎一九 : 笑いの戯作者』(新典社)(日本の作家 ; 35) 1999
 - ・中村幸彦校注『東海道中膝栗毛』(小学館)(新編日本古典文学全集 ; 81) 1995
 - ・寺脇弘光著『播磨の郷土文献 : 目録と解題』上巻(神戸新聞総合出版センター) 1992
 - ・ねじめ正一編『仮名垣魯文』(筑摩書房)(明治の文学 ; 1) 2002
 - ・辻惟雄著『奇想の江戸挿絵』(集英社)(集英社新書 ヴィジュアル版 ; 008V) 2008
 - ・徳田武[編集・執筆] ; 森田誠吾[エッセイ]『滝沢馬琴』(新潮社)(新潮古典文学アルバム ; 23) 1991
 - ・[滝沢馬琴著] ; 高藤武馬訳『椿説弓張月』(筑摩書房)(古典日本文学全集 ; 27) 1960
 - ・木村八重子著『草双紙の世界 : 江戸の出版文化』(ぺりかん社) 2009
 - ・中村幸彦著『戯作論』(角川書店) 1966
 - ・中村幸彦, 西山松之助編『文化繚乱』(角川書店)(日本文学の歴史 ; 8) 1967
 - ・ドナルド・キーン著 ; 土屋政雄訳『日本文学の歴史』第9巻 近世篇3(中央公論社) 1995
 - ・野田寿雄著『近世文学の背景』(塙書房)(塙選書 ; 41) 1964
 - ・山東京伝[著] ; 水野稔校注『米饅頭始 ; 仕懸文庫 ; 昔話稲妻表紙』(岩波書店)
(新日本古典文学大系 ; 85) 1990
 - ・棚橋正博著『山東京伝の黄表紙を読む : 江戸の経済と社会風俗』(ぺりかん社) 2012
 - ・[柳亭種彦著] ; 鈴木重三校注『修紫田舎源氏』上(岩波書店)(新日本古典文学大系 ; 88) 1995
 - ・『百人一首と秀歌撰』(風間書房)(和歌文学論集 ; 9) 1994
 - ・久曾神昇編『日本歌学大系』別巻6(風間書房) 1984
 - ・伊藤嘉夫「異種百人一首序説」(『跡見学園女子大学紀要』9号, p97-108) 1976
 - ・吉海直人著『だれも知らなかった「百人一首」』(春秋社) 2008
 - ・有吉保「異種百人一首」(『国文学解釈と鑑賞』48巻1号, p124-131) 1983
 - ・伊藤嘉夫「武家百人一首と其の類列の百人一首」(『跡見学園短期大学紀要』7・8号, p51-84) 1970
 - ・伊藤嘉夫「異種百人一首十種 : 主として秀歌を輯めたもの」(『跡見学園女子大学紀要』5号, p57-88)
1972
 - ・「小林太市郎博士追悼特集」(『研究』(神戸大学文学会) 134号) 1964
 - ・『小林文庫目録』和漢書の部 ([神戸大学文学部]) 1966